

## メロウ・グランプリ優秀賞を受賞 科学実験講座「おもしろサイエンス」

このたび、九州環境管理協会は豊かで活力ある高齢社会の推進に貢献した商品や活動を表彰する「第8回メロウ・グランプリ」（メロウ・ソサエティ・フォーラム主催）の社会参加活動部門で優秀賞を受賞いたしました。これは当協会が主催する中学生対象の科学実験講座「おもしろサイエンス」（写真：左）に対して送られましたが、高島良正理事長をはじめ当協会の高齢者職員を中心としたスタッフの活躍が高く評価されたものです。

「おもしろサイエンス」は平成6年7月に川内市で第1回目を開催し、平成12年度末までに合計45回、参加した中学生は約2,100名に上ります。スタッフ一同は、子供たちが液体窒素（超低温）による物質の状態変化・リンゴやミカンを使った果物電池づくり・コンブや化学肥料から出る自然放射線測定などの興味ある実験を体験することによって科学に興味と親しみを感じてくれるよう願いながら指導

にあたってまいりました。

平成13年3月9日に東京で表彰式があり、引き続き行われた「メロウ・シンポジウム2001」では高島理事長が受賞活動の事例発表として「おもしろサイエンス」を紹介いたしました（写真：右）。

「メロウ・ソサエティ・フォーラム」（事務局：東京、URL：<http://www.mellow.gr.jp/>）はIT（情報通信技術）を使った活力ある高齢社会の実現を推進する経済産業省の外郭団体ですが、思いがけないこのたびの受賞はスタッフ一同にとりまして、これまでの努力が報われるとともに今後も活動を継続していく上で大きな励みとなりました。

また、これまで「おもしろサイエンス」にご理解とご支援を頂きました各地の指導員の先生がたをはじめ、教育委員会・中学校・科学展示施設の皆様ならびに九州電力株式会社に深く感謝申し上げます。  
（高木）



科学実験講座「おもしろサイエンス」



メロウ・シンポジウム2001